

2018年度事業報告書

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

1. 調査研究事業（公益的分野）

（1）岩手県の経済、産業に関する特別調査

- | | |
|--|------|
| ① 地域活性化の観点からみる地方動物園・水族館の現状と展望 | 7月号 |
| ② 本県の事業承継の現状と課題～円滑な事業承継で経営革新を起こせ～ | 9月号 |
| ③ 本県における和牛生産の現状と展望 | 11月号 |
| ④ 本県の味噌醤油製造業の現状と展望 | 12月号 |
| ⑤ 労働生産性向上に向けた本県の現状と課題 | 2月号 |
| ⑥ コンテンツを活用した地域振興策の現状と展望
～新機軸としてのアニメ・マンガ等の可能性～ | 3月号 |
| ⑦ 本県における野生鳥獣被害の現状と課題 | 4月号 |

（2）岩手県の経済、産業に関する定例調査

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ① 岩手県内経済の動き（経済解説） | 毎月 |
| ② 岩手県内経済 平成30年度上期の回顧と下期の展望 | 10月号 |
| ③ 岩手県内経済 平成30年度の回顧と新年度の展望 | 4月号 |
| ④ いわて経済フォーカス | 5月号、8月号、11月号、2月号 |

（3）ILC実現に向けた取り組み

ILCの国内誘致に向け、各方面での様々な取り組みを昨年度に引き続き「シリーズ・ILCへの期待と課題」として取り上げ機関誌に掲載した。

5月号、8月号、11月号、2月号

（4）北東北3シンクタンク情報連絡協議会

当研究所、青森地域社会研究所、秋田経済研究所の北東北3シンクタンクによる協議会を5月18日に開催し、観光の振興をテーマに意見交換を行った。

（5）マスメディアを通じた研究成果の発信強化

景況調査などの調査内容をニュースリリースとして発信したほか、ラヂオもりおかの番組「ひるもり」に4月から6月にかけて毎月一回出演し、機関誌最新号の内容など当研究所の事業を広く紹介した（当番組は2018年6月で放送終了）。

（6）企業顕彰制度について

標記制度については、第2次中期経営計画の取り組みとして検討したが、岩手銀行において類似する「いわて産学連携推進協議会（リエゾン-I）研究開発事業化育成資金」の取扱いがあるほか、先行事例（秋田経済研究所）では相応の費用負担（顕彰対象企業へ助成金として1先100万円贈呈）が生じている点などを勘案し、本制度については導入を見送ることとした。

2. 経営相談事業（公益的分野）

（1）税理士、弁護士、社会保険労務士による定例相談

- ① 税金相談（開催回数 50回）相談日：毎月金曜日
- ② 法律相談（開催回数 12回）相談日：毎月第3木曜日
- ③ 年金相談（開催回数 24回）相談日：毎月第1、第3火曜日

（2）相談件数

	相談項目	2018年度実績	前年度実績	前年比増減
相談業務	経営	65 件	99 件	△34 件
	（総合）	（ 18 ）	（ 26 ）	（ △8 ）
	（財務）	（ 6 ）	（ 19 ）	（ △13 ）
	（その他）	（ 41 ）	（ 54 ）	（ △13 ）
	税務	138	174	△36
	（所得税）	（ 65 ）	（ 66 ）	（ △1 ）
	（相続・贈与税）	（ 29 ）	（ 37 ）	（ △8 ）
	（法人税）	（ 22 ）	（ 43 ）	（ △21 ）
	（その他）	（ 22 ）	（ 28 ）	（ △6 ）
	法律	65	89	△24
	（民法）	（ 45 ）	（ 75 ）	（ △30 ）
	（商法）	（ 3 ）	（ 7 ）	（ △4 ）
	（その他）	（ 17 ）	（ 7 ）	（ 10 ）
	経済動向	12	23	△11
	（業界動向）	（ 6 ）	（ 9 ）	（ △3 ）
（その他）	（ 6 ）	（ 14 ）	（ △8 ）	
年金	52	48	4	
計	332	433	△101	

（3）税務、法務、経営に関する情報提供

機関誌8・9月号において2018年度税制改正のポイントについて、2月号で改正相続法の概要の解説記事を掲載した。

3. 受託調査事業（収益的分野）

（1）株式会社岩手銀行からの調査受託

- ① 岩手県の経済、産業に関する定例調査
 - a. 県内経済の動向（行内用「調査特報」） 毎月
 - b. 経済諸指標 毎月
 - c. 財務省盛岡財務事務所ヒアリング資料「県内経済動向」 4回
 - d. 地銀協調査「地方経済天気図」、「各地の経済金融動向」 毎月
 - e. 東北地銀調査担当者会議資料 1回
- ② 岩手県の経済・企業経営・消費生活に関するアンケート調査
 - a. 県内企業の景況調査 4回

b. いわて景気ウォッチャー調査	4回
c. 平成30年度県内企業の設備投資計画調査	2回
d. 県内のボーナス使途調査と支給総額予測	2回
e. 平成30年度新入社員の意識調査	1回
f. 2019年の県内業界見通し	1回
③ 講演会用資料提供	随時
④ 行員研修への講師派遣	
a. 内定者研修会（テーマ：接客対応マナー）	1回
b. 融資SP研修会（テーマ：岩手県の経済と産業）	1回
c. 新入書記・書記補研修会（テーマ：岩手県の経済と産業、ビジネスマナー）	2回
d. 事業性融資基礎研修会	1回

4. 出版事業（収益的分野）

（1）機関誌「岩手経済研究」の発行

2018年5月号～2019年4月号の発行累計48,460冊（1カ月平均4,038冊）

<主要記事>

① 特別調査、経済解説、調査レポート

「1. 調査研究事業」、「2. 経営相談事業（税務に関する情報提供）」「3. 受託調査事業（岩手銀行からの調査受託）」に記載の特別調査、定例調査、アンケート調査等の結果を掲載

② 解説

- 6月号 三陸防災復興プロジェクト2019の開催に向けて
（岩手県政策地域部 三陸防災復興プロジェクト2019推進課
参事兼総括課長 小野寺 宏和 氏）
- 8月号 平成30年度岩手県の当初予算と主要施策
（岩手県総務部財政課 総括課長 白井 智彦 氏）
- 10月号 ラグビーワールドカップ2019™岩手・釜石開催に向けて
（岩手県文化スポーツ部 ラグビーワールドカップ2019推進室
室長 木村 久 氏）
- 1月号 下振れリスクの高まる2019年の日本経済～不況は避けられるのか～
（BNPパリバ証券(株) 経済調査本部長・チーフエコノミスト
河野 龍太郎 氏）

③ シリーズ・ILCへの期待と課題

- 5月号 国際リニアコライダー（ILC）の実現に向けて
（岩手県ILC推進協議会 会長 谷村 邦久 氏）
- 8月号 大船渡市のILC誘致に向けた取組みについて
（大船渡市企画政策部 ILC推進室長 木川田 大典 氏）

陸前高田市の復興と I L C 誘致の取組みについて

(陸前高田市 I L C 誘致促進協議会事務局長・陸前高田商工会事務局長
佐々木 誠 氏)

1 1 月号 県の I L C 誘致に向けた取組みについて

(岩手県政策地域部科学 I L C 推進室 I L C 推進課長
上野 歩未 氏)

2 月号 国際リニアコライダー (I L C) の実現に向けて

(岩手県 I L C 推進協議会 会長 谷村 邦久 氏)

④ いわて経済フォーカス

5 月号 金額でみる本県の火災発生状況と消防組織の課題について

8 月号 本県における高齢者の就業状況と従業員の健康に配慮した取組み

1 1 月号 人生 1 0 0 年時代をどう生きるか～働き方とまちづくりを考える～

2 月号 H A C C P (ハサップ) に沿った衛生管理の制度化について

⑤ 我が社のイチオシ

賛助会員企業の独自の技術や新商品などを紹介するコーナーとして昨年度より新設した。2 0 1 8 年 5 月号から 2 0 1 9 年 4 月号まで各号 2 社ずつ (計 2 4 社) の記事を掲載した。

掲載号	会社名
5 月号	(株)タカシュウ、(有)銘菓処高千代
6 月号	(株)大東環境科学、(株)オリテック 2 1
7 月号	(株)佐原、(株)佐々木製菓
8 月号	(株)グリーンフィールド、セルスペクト(株)
9 月号	ニッコー・ファインメック(株)、(株)アール研究所
1 0 月号	(株)いんベクリーニング、りんごの森保育園
1 1 月号	(株)宮崎商店、(有)センウッドコーポレーション
1 2 月号	東北資材工業(株)、(株)青三
1 月号	(医)青松会、(株)武田鉄工所
2 月号	吉田屋、(株)根岸鉄工所
3 月号	(株)阿部製作所、丸大運輸(株)
4 月号	(有)三建プロジェクト、柿崎塗装

⑥ 講演会サマリー

5 月号 日本経済の見通し～ 2 0 1 8 年は出口戦略が開始されるのか～

(B N P パリバ証券株式会社 チーフエコノミスト 河野 龍太郎 氏)

最先端科学技術と地方創生

(山形大学大学院 有機材料システム研究科 卓越研究教授

城戸 淳二 氏)

(2) 機関誌付録 (小冊子)

9 月号 「ムダを省き、改善、改革 営業の生産性向上」

2 , 4 5 0 部

4 月号 「新人 / 営業社員の 書く極意」

2 , 5 0 0 部

5. 研修事業（収益的分野）

（1）研修会開催

① 新入社員研修会（3月1回、4月5回 計6回開催）

実施日	会 場	研修テーマ	講 師	受講者
2018. 3. 29	盛岡市観光文化 交流センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入社員の心構え ・ 職場のマナー ・ 仕事の進め方 ・ 接客、電話対応の基本 	当研究所職員	19社42名
4. 3				23社63名
4. 4				16社36名
4. 5				16社53名
4. 6				イオンタウン釜石
4. 9	盛岡市観光文化 交流センター			12社33名

② 夏季ビジネスセミナー

実施日	会 場	研修テーマ	講 師	受講者
2018 7. 24	アイーナ	午前：職場環境の改善は 生産性向上への第一歩	Style-R 金田 玲子 氏	17社 21名
		午後：職場内コミュニケーションによる 生産性向上	Office-asaji 藤原 麻路 氏	19社 23名
7. 26	盛岡市観光 文化交流セ ンター	働き方改革は職場づくり から【ES（職場活力）の 向上】	(株)日本マネジメント協 会 秋葉 喜浩 氏	13社 16名

③ 秋季ビジネスセミナー

実施日	会 場	研修テーマ	講 師	受講者
2018. 11. 7	勤労福祉会館	管理者パワーアップ	日本マネジメント協会 野口 裕一 氏	20社 27名
11. 9	盛岡市観光文化 交流センター	実践！営業力開発	日本マネジメント協会 柳澤 一夫	17社 20名
11. 14	勤労福祉会館	中堅社員キャリアアップ	日本マネジメント協会 會田 慶宏	19社 24名
11. 19	盛岡市観光文化 交流センター	新入社員フォロー	経営相談部	20社 33名

④ 冬季ビジネスセミナー（新設）

実施日	会場	研修テーマ	講師	受講者
2019 2.6	盛岡市観光 文化交流セ ンター	午前：働き方改革関連法施行直前！今 からできる取組ポイント	緑が丘LSオフィス 澤瀬 典子 氏	30 社 34 名
		午後：労働トラブルの解決法～労働時 間・ハラスメント問題～		
2.7	盛岡市観光 文化交流セ ンター	午前：決算書のしくみと相互の関係を 理解する	経営相談部	35 社 42 名
		午後：経営・営業に生かす決算書の分 析方法		

(3) 講師派遣 派遣件数 16 件

6. 会員の拡大

岩手銀行の総合業績表彰項目への組み込みによる獲得強化および各営業店への依頼訪問など加入勧誘活動を実施したが、3月末の会員数は3,491口となり、前年度末対比で140口増となった。

7. 業務の効率化、コスト削減

(1) 調査研究業務におけるアンケート作業の効率化

景況調査や設備投資調査などのアンケートによる調査について、アンケートに伴う一連の作業の効率化等を引き続き検討していく。

(2) 収支予算の中間期見直し

職員数の異動や受託業務収入の増加等で当初予算と収支実績に大きな乖離が生じた場合、中間期時点で予算の見直しを行い年間での効率的な運用に資することとしていたが、今期は実績と予算の乖離幅が小さかったことから、見直しは行わなかった。

8. 人材育成の強化と外部研究機関等との連携強化

(1) 専門性の向上

研究員および女子職員の外部研修やセミナー等への派遣 48回

(2) 友好研究機関との連携強化

地銀経済研究機関情報連絡協議会研究部会に研究員1名を派遣した。

(3) 岩手銀行との連携強化

公益財団法人さんりく基金からの受託案件について、岩手銀行法人戦略部公務・地方創生室および大和総研とともに、大和総研が受託して当研究所が再委託先となる形で案件の組立てを行った。なお、本件については企画コンペの結果、受託には至らなかった。

9. コンプライアンスの徹底、BCPの運用・管理

(1) コンプライアンスの徹底

- | | |
|--------------------------------|-----|
| ① コンプライアンスチェックシートによる法令等遵守状況の点検 | 12回 |
| ② コンプライアンス研修会の開催 | 2回 |
| ③ コンプライアンス委員会の開催 | 2回 |

(2) BCP（事業継続計画）の運用・管理

- ① 所内態勢および有事の際の行動基準等を期初に徹底した。
- ② 人事異動にあわせて所内態勢の見直しを行った。

10. 公的機関等からの委員委嘱

2019年3月31日現在で、県内の公的機関等が設置した各種委員会・審議会からの委嘱は13件。

11. 庶務事項

(1) 理事会の開催状況

- | | |
|---------|-----------------------|
| 第21回理事会 | 2018年5月31日(木) |
| 第1号議案 | 2017年度事業報告について |
| 第2号議案 | 2017年度決算報告について |
| 第3号議案 | 公益目的支出計画実施報告書等の提出について |
| 第4号議案 | 第6回定時評議員会の招集について |
| 第22回理事会 | 2018年6月29日(金) |
| 第1号議案 | 役付理事の選任について |
| 第2号議案 | 理事の報酬について |
| 第23回理事会 | 2018年10月24日(水) |
| 第1号議案 | 2018年度中間事業報告について |
| 第24回理事会 | 2019年3月26日(火) |
| 第1号議案 | 2018年度収支予算の補正について |
| 第2号議案 | 2019年度事業計画について |
| 第3号議案 | 2019年度収支予算について |
| 第4号議案 | 事務局長の選任について |

(2) 評議員会の開催状況

- | | |
|-----------|----------------|
| 第6回定時評議員会 | 2018年6月29日(金) |
| 報告事項1 | 2017年度事業報告について |
| 2 | 2018年度事業計画について |
| 第1号議案 | 2017年度決算報告について |
| 第2号議案 | 評議員・理事の選任について |

(3) 公益目的支出計画の実施

2017年度の公益目的支出計画実施報告書を6月11日付で行政庁（岩手県）に提出し、同日受理された。また、今後の同計画の遂行に向けた正味資産の流動化について岩手銀行総合企画部と具体的な協議を実施した。

以 上